

一般国道3号(広川町～八女市)における計画段階評価

1. 一般国道3号広川町～八女市の課題

① 渋滞発生による速度低下や道路利用者の安全性の確保

○対象区間には主要渋滞箇所が4箇所と集中し、市街地の区間で著しい旅行速度の低下が発生。(図1)

○対象区間の平均死傷事故率は県内国道平均と比べ高い区間があり安全確保が課題。(図1)



図1 国道3号(広川町～八女市)の旅行速度・死傷事故率

② 災害時の交通機能の低下

○九州縦貫自動車道が通行止めになった際、国道3号へ交通が集中。

○対象区間の国道3号は浸水想定区域を2箇所通過しており、豪雨時には道路冠水により、防災活動や物流への影響が懸念される等、交通機能の低下が課題。(図2、写真1)



図2 国道3号に関連する浸水想定区域



写真1 国道3号(広川町～八女市)の冠水状況

③ 産業活動の速達性・定時性の確保

○国道3号沿線地域には多数の工業団地が立地しているが、渋滞により物流コストが増加しているなど、企業活動に影響。(図3)

○八女地区(八女市・広川町)は農業が盛んな地域で、多数の品目で県内上位を占めるが、県外輸送時の広川ICへのアクセス向上が課題。(図4)



図3 国道3号沿線地域の工業団地立地状況

④ 観光施設へのアクセス性の向上

○対象区間周辺地域には観光資源に恵まれる奥八女地域などを有しているが、県外からの観光客は少ない状況であり、観光振興を図るため、各観光施設へのアクセス性向上が課題。(図5)

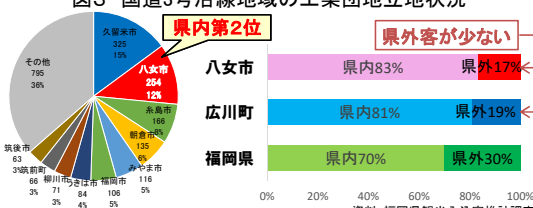


図4 H29福岡県市町村別観光客数の内訳(県外と県内)

図5 H29福岡県市町村別観光客数の内訳(県外と県内)

⑤ 第3次医療施設までの速達性確保

○対象区間周辺地域では、第3次救急医療施設は久留米市にしかないため、八女市山間部地域から救急指定病院への平均搬送時間が、福岡県平均を大幅に上回っている状況であり、搬送時間を短縮し安定した救急搬送の確保が課題。(図6)

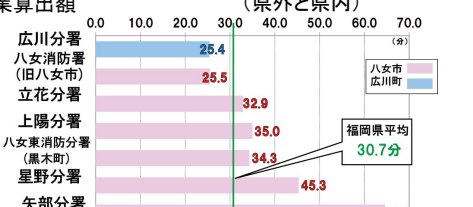


図6 H29広川町・八女市の平均救急搬送(収容)時間

2. 原因分析

① 2車線の交通容量を上回る交通が集中

○2車線区間であるが、最も多い区間では交通容量を上回る2.4万台/日の交通集中により渋滞が発生。(図7、写真2)

○沿道の商業施設への出入交通の影響や、信号交差点の連担等により、急ブレーキ発生、追突事故の割合が高い。(図8)

② 大型車も利用可能な国道3号の代替路がない

○九州縦貫自動車道が通行止めとなった場合の広域的な代替路は並行する国道3号のみ。(図9、写真3)

③ 物流交通と地域内交通の混在および脆弱な物流経路

○広川中核工業団地を中心に製造業企業が集積しているため、物流交通により、国道3号は大型車混入率が著しく高く、通過交通(物流交通)と地域内交通が混在していることから、旅行速度の低下や所要時間が增大。(図7、図10、写真2)

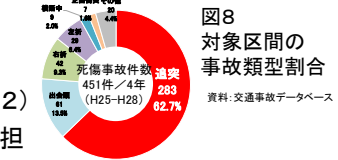


図8 対象区間の事故類型割合

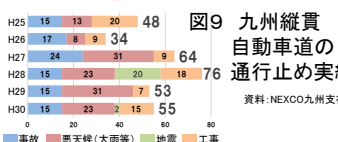


図9 九州縦貫自動車道の通行止め実績

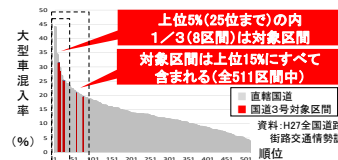


図10 福岡県内直轄国道における大型車混入率の区間別ランキング

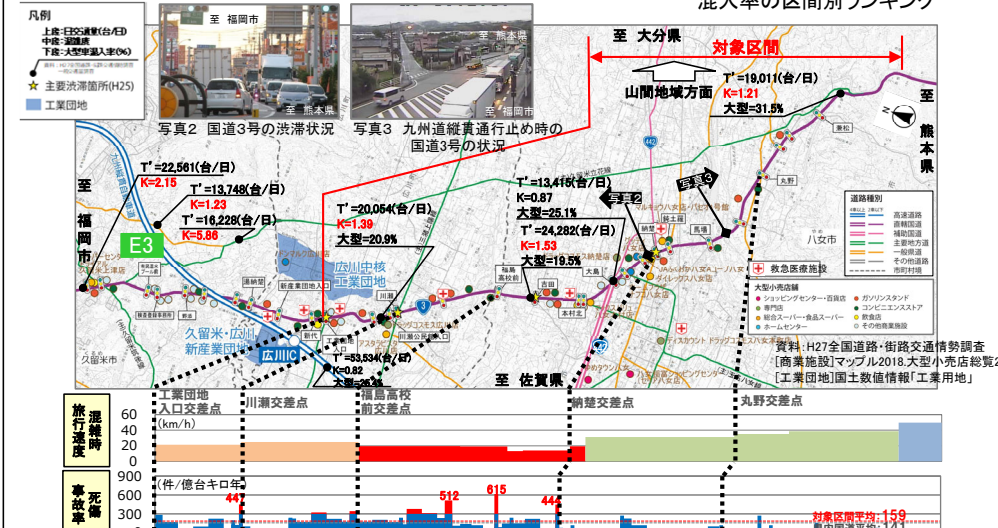


図7 国道3号(広川町～八女市)の交通状況

④ 国道3号と山間地域間のアクセス性が悪い

○国道3号と山間部地域間を繋ぐ道路が不足。(図7)

⑤ 渋滞による搬送時間の増大

○山間部地域の搬送時間は県平均を大幅に上回っている。(図6)

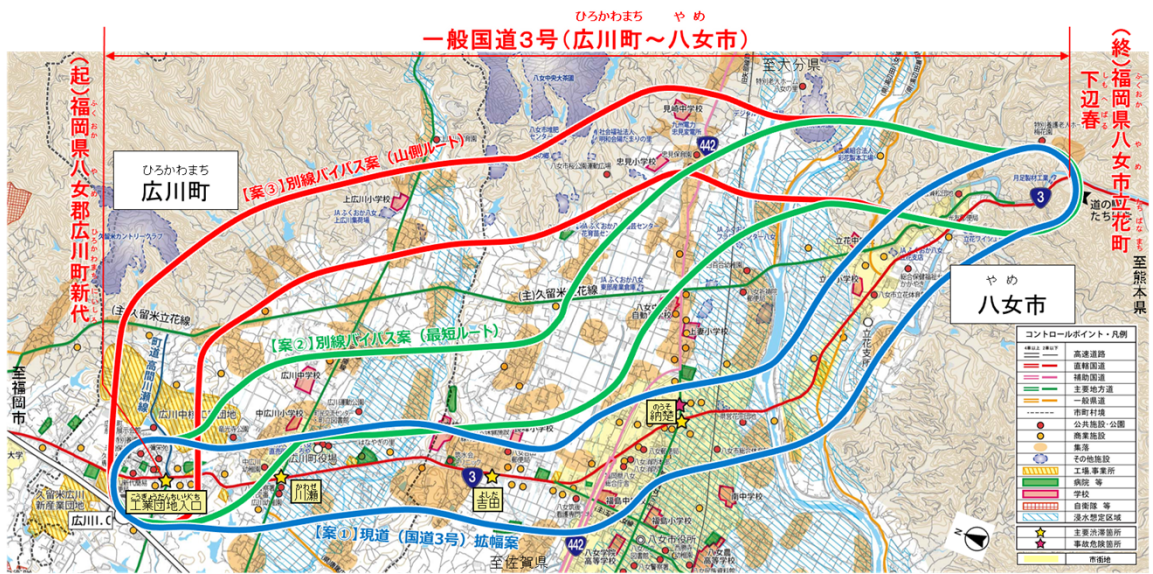
3. 政策目標

- ① 交通機能の向上による交通環境の改善
- ② 信頼性の高い道路ネットワークの確保
- ③ 速達性・定時性の向上による産業活動の支援
- ④ 速達性・定時性の向上による観光振興の支援
- ⑤ 速達性向上による救急医療活動の支援

一般国道3号(広川町～八女市)における計画段階評価

4. 対策案の検討

項目	評価指標	【案①】現道(国道3号)拡幅案		【案②】別線バイパス案(最短ルート)		【案③】別線バイパス案(山側ルート)	
		現道の国道3号を拡幅する案 約10km		起終点を最短で結んだ別線バイパス案 約10km		集落・市街地を可能な限り回避した別線バイパス案 約11km	
政策目標	【暮らし】交通機能の向上による交通環境の改善	① 渋滞の緩和	△	○	○	○	○
		② 交通事故の減少	△	○	○	○	○
	【防災】信頼性の高い道路ネットワークの確保	③ 災害時の信頼性の向上	×	○	○	○	○
	【産業】速達性・定時性の向上による産業活動の支援	④ 輸送の効率化	×	△	△	○	○
	【医療】速達性向上による救急医療活動の支援	⑤ 久留米市の第3次救急医療施設への30分圏域人口	×	○	○	○	○
	【観光】速達性・定時性の向上による観光振興の支援	⑥ 観光地へのアクセス性	×	△	△	○	○
道路整備による影響	生活環境	⑦ 大気質・騒音等	×	△	○	○	○
	自然環境	⑧ 田畑・山地の改変	○	×	×	×	×
	家屋・店舗への影響	⑨ 移転が必要となる家屋数	×	△	○	○	○
	沿道利用	⑩ 施設へのアクセス性等	○	×	×	×	×
	施工中の影響	⑪ 施工中の影響	×	△	△	○	○
	コスト	⑫ 整備に要する費用	×	△	△	○	○



対応方針：【案③】別線バイパス案(山側ルート)による対策が妥当
 【計画概要】
 ・路線名：一般国道3号
 ・区間：福岡県八女郡広川町新代～福岡県八女市立花町下辺春
 ・概略延長：約11km ・車線数：2車線 ・設計速度：60km/h
 ・概ねのルート：図8【案③】のとおり

- (参考) 当該事業の経緯等
- 【計画段階評価、都市計画決定の状況】
- ・R1. 5 : 第1回九州地方小委員会 ※計画段階評価手続き着手
 - ・R1. 7～8 : 第1回意見聴取
 - ・R1. 11 : 第2回九州地方小委員会
 - ・R1. 11～12 : 第2回意見聴取
 - ・R2. 5 : 第3回九州地方小委員会
 - ・R2. 6 : 対応方針(概略ルート・構造)の決定
 - ・R4. 10 : 都市計画決定(福岡県)

- 【地域の要望等】
- ・H30. 9 : 八女市長、広川町長が国土交通省に早期実現を要望
 - ・H31. 3 : 八女市長、広川町長が国土交通省に早期実現を要望
 - ・R2. 6 : 広川町長が国土交通省に早期事業着手を要望
 - ・R3. 11 : 八女市長が国土交通省に早期事業着手を要望
 - ・R4. 7 : 福岡県知事、福岡県議会議員が国土交通省に早期事業着手を要望
 - ・R4. 12 : 八女市長、広川町長、八女市議会議長、広川町議会議長が国土交通省に早期事業着手を要望
 - ・R5. 2 : 一般国道3号(広川～八女)バイパス整備促進協議会が国土交通省に早期事業着手を要望

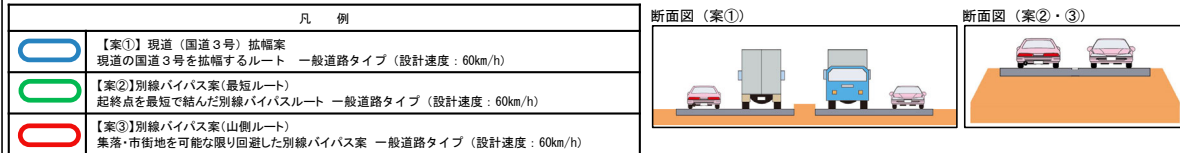


図8 国道3号(広川町～八女市)における対策案検討